



平成18年11月2日

各 位

会 社 名 イメージ情報開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 代永 拓史
(コード番号 3803 大証ヘラクレス)
問合せ先
経営管理部ジェネラルマネージャー
小宮山 久和
(TELO3-3503-0291)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年5月2日の決算発表時に公表いたしました平成19年3月期中間期および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期中間期業績予想の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	670	130	70
今 回 修 正 予 想 (B)	388	△ 69	△ 37
増 減 額 (B)－(A)	△ 282	△ 199	△ 107
増 減 率 %	△42.1%	-	-
前期(平成18年3月期中間期)実績	654	128	297

2. 修正の理由

売上高は、当社のビジネスの柱のひとつである SI サービスが、当初計画より下期へのずれ込みが大きかったこと、セキュリティサービスの案件受注までが長期化の傾向にあり下期にずれ込む見通しなどから、前回発表予想を大幅に下回る見込みとなりました。

利益は、上場関連費用や人件費の増加、研究開発費や採用コストの増加等により経常利益、中間純利益ともに損失を計上する見込みとなりました。

3. 平成19年3月期通期業績予想の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,601	261	154
今回修正予想 (B)	1,601	120	70
増減額 (B)－(A)	－	△ 141	△ 84
増減率 %	－	△54.0%	△54.5%
前期(平成18年3月期)実績	1,271	248	149

4. 修正の理由

売上高は前回発表予想値を確保できる見込みですが、利益につきましては上場維持関連コストや人件費の増加、採用コストの増加により経常利益、当期純利益ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上